

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立長田町小学校

①児童アンケート

(1) 英語科(小学校5年生:令和8年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	54.0	34.0	11.0	0.0	0.0
問2	英語科の勉強は大切だ。	86.0	14.0	0.0	0.0	0.0
問3	英語科の授業の内容が分かる。	74.0	26.0	0.0	0.0	0.0
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	60.0	37.0	3.0	0.0	0.0
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	51.0	46.0	3.0	0.0	0.0
問6	アルファベットの大文字が書ける。	86.0	11.0	3.0	0.0	0.0
問7	アルファベットの小文字が書ける。	89.0	9.0	3.0	0.0	0.0
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	91.0	9.0	0.0	0.0	0.0
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	60.0	29.0	11.0	0.0	0.0

(2) デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思う	そう思うわない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	72.7	20.2	6.0	1.1	0.0
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	67.8	20.8	8.7	1.6	1.1
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	69.4	19.7	10.9	0.0	0.0

②指導改善の具体策

【英語科】 音声と文字の結びつきについては、全般的には肯定的な解答が多いが、「教科書の単語や英文を読む」項目で否定的な解答が11%であり、「読める」という実感が低いため、授業の中で、音声と一緒に文字を示し、単語や文を読む機会を増やす。 【デジタル科】 デジタル力のうち、「生活の中で上手にICTを使うことができる」について他の項目よりも肯定的な割合が低かった。クロームブックを用いた家庭学習や非授業場面の使用例などを、職員や児童に広めていき、インターネットでできることは「You Tubeを見る」「ゲームをする」という消費的な考えから、「昆虫を調べる」「スライドを作成する」といった創造的な考えになることを目指す。
--

③学校関係者評価

昔から比べると、子供たちは英語もデジタルも使いこなしている。1年生のころから、先生方が丁寧に指導してくださっているからだと思う。今後も、英語、デジタルを使いこなせる子どもを育てていってほしい。
--